

科目名		設計計画				
担当教員		遠藤 聡		実務授業の有無	有	
対象学科		環境測量科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択		必修	授業形式	講義	時間数	64
授業概要、目的、授業の進め方		設計計画は、断面の力学的特徴を学習する。その後、断面の面的計算、梁、柱の基本的計算を実施して習得する。				
学習目標 (到達目標)		土木技術者としての基礎知識の習得				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		配布資料				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	(単鉄筋長方形梁) 引張鉄筋比			土木構造物とは何かを解説。解説後、口頭質問形式で習得状況の確認を行う。習得状況100%を目指す。		
2	(単鉄筋長方形梁) 中立軸X			中立軸といわれるものの意味を解説。解説後、例題形式で習得状況の確認を行う。習得状況100%を目指す。		
3	(単鉄筋長方形梁) 抵抗モーメントの計算			抵抗モーメントといわれるものの意味を解説。解説後、例題形式で習得状況の確認を行う。習得状況100%を目指す。		
4	(単鉄筋長方形梁) 付着応力度の計算			中立軸といわれるものの意味を解説。解説後、例題形式で習得状況の確認を行う。習得状況100%を目指す。		
5	鉄筋コンクリート (単鉄筋長方形梁) 柱の計算 (帯鉄筋柱)			梁と柱の意味を解説。解説後、例題形式で習得状況の確認を行う。習得状況100%を目指す。		
6	鉄筋コンクリート擁壁計算			擁壁計算の基本について解説。解説後、例題形式で習得状況の確認を行う。習得状況100%を目指す。		
7	安定計算 (円弧すべり計算)			安定計算の基本について解説。解説後、例題形式で習得状況の確認を行う。習得状況100%を目指す。		
8						
9						
10						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
取組姿勢	課題	評価テスト中間	評価テスト期末	確実に習得するために、演習課題を出題して解答説明を行い、目標80%合格をすること。		
α %	α %	50 %	50 %			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		建設会社にて施工管理実務経験 15年				